

源泉徴収票

流れ 【源泉徴収票 CSV 用意】 → 【基本情報の設定】
→ 【源泉徴収票レイアウト設定】 → 【源泉徴収票を取込む】

【基本情報の設定】

(1) メニュー画面の各種設定の [環境設定] をクリックします。



(2) [基本情報の設定] をクリックします。

※サブアカウントでログインした場合は、

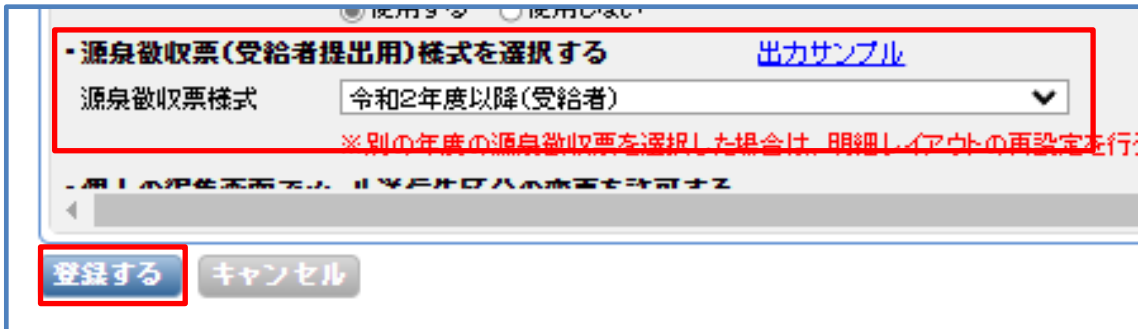
[基本情報の設定] や [管理者アカウントの追加・削除] のボタンは表示しません。

※ [入社手続きの設定] は、オプション機能です。



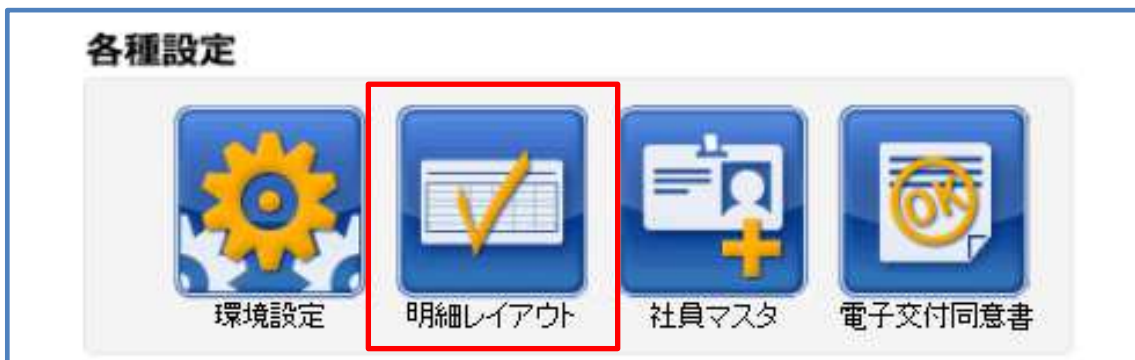
(3) 《・源泉徴収票（税務署、受給者提出用）様式を選択する》の『源泉徴収票様式』のプルダウンで令和2年度以降の源泉徴収票を作成する場合は「令和2年度以降（受給者）」を選択し、[登録する] をクリックします。

※Pay-Look はマイナンバーの対応はしておりませんので、28年度以降の市区町村提出用は作成できません。



【源泉徴収票レイアウト設定】

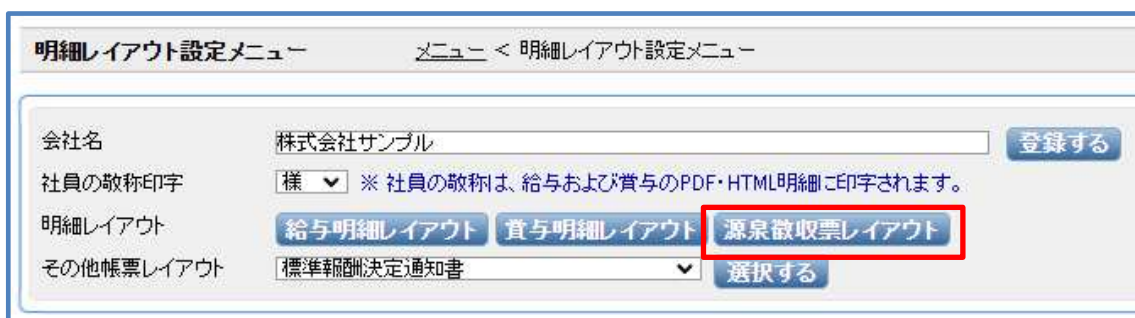
(1) メニュー画面の各種設定の [明細レイアウト] をクリックします。



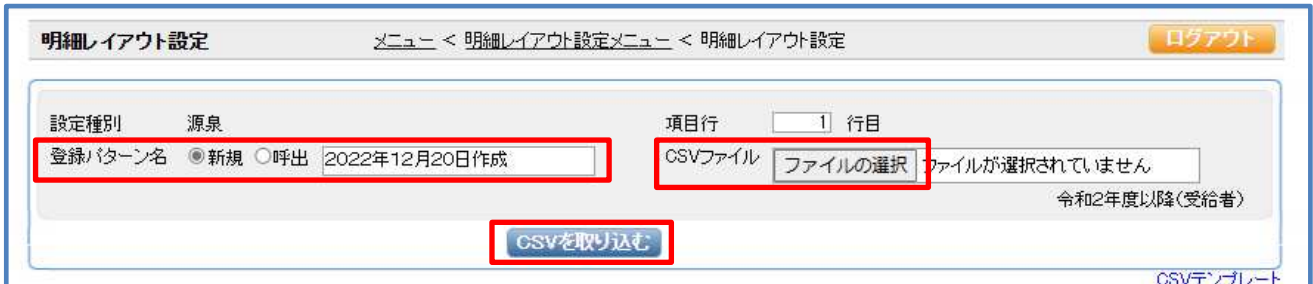
(2) [源泉徴収票レイアウト] をクリックします。

※ [給与明細レイアウト] ・ [賞与明細レイアウト] ・ [源泉徴収票レイアウト] ・

「その他帳票レイアウト」のボタンは、契約時の設定により、ボタンが表示しない場合がございます。機能を追加したい場合は、下記 QA をご確認ください。



- (3) 初めてご利用の際や、新しく登録パターンを作成したい場合は、
『登録パターン名』で『新規』にチェックを入れ、
任意で名前を入力します。(登録パターン名の例：「2022年12月20日作成」)
『CSVファイル』の[参照]をクリックし、源泉徴収票CSVを選択し、
[開く]をクリックします。[CSVを取り込む]をクリックします。



左側に源泉徴収票CSVの項目が表示しますので、
右側のフォーマットにレイアウトを作成していきます。
右側のフォーマットの「列番」に左側の列番を入力し、[指定>]をクリックします。
右側のフォーマットに列名称が自動で表示され、
左側の対象となる項目にアスタリスク(*)が付きます。(項目が紐づきます)
フォーマットが完成しましたら、[登録する]をクリックします。

源泉徴収票 令和05年03月01日 11時50分53秒 20220301_11511179.csv

※「社員No」は必須です。社員を追加する場合に限り「社員名」も必須になります。重複しない。

列番	列名称	項目名	列番	列名称
1	事業所番号		2	社員No
* 2	社員No	* 社員No	4	受給者:受給者番号
* 3	受給者:住所又は居所	* 受給者:受給者番号	7	受給者:氏名
* 4	受給者:受給者番号	* 受給者:氏名	5	受給者:フリガナ
* 5	受給者:フリガナ	* 受給者:フリガナ	55	受給者:生年月日
* 6	受給者:役職名	* 受給者:生年月日	6	受給者:役職名
* 7	受給者:氏名	* 受給者:役職名	3	受給者:住所又は居所
* 8	種別	* 受給者:住所又は居所	8	種別
* 9	支払金額	* 種別	9	支払金額
* 10	給与所得控除後の金額	* 支払金額	10	給与所得控除後の金額
* 11	所得控除の額の合計額	* 給与所得控除後の金額	11	所得控除の額の合計額
* 12	源泉徴収税額	* 所得控除の額の合計額	12	源泉徴収税額
* 13	控除対象配偶者:有	* 源泉徴収税額	13	控除対象配偶者:有
* 14	控除対象配偶者:無	* 控除対象配偶者:有	14	控除対象配偶者:無
* 15	控除対象配偶者:従有	* 控除対象配偶者:無	15	控除対象配偶者:従有
* 16	控除対象配偶者:従無	* 控除対象配偶者:従有	16	控除対象配偶者:従無
* 17	控除対象配偶者:老人	* 控除対象配偶者:従無	17	控除対象配偶者:老人
		* 控除対象配偶者:老人		

登録する

【自動指定】は、左側の「列名称」と右側のフォーマット「項目名」の名称が完全一致している全ての項目を紐づけます。（アスタリスク（*）が付きます。）

【選択解除】は、一度左側にアスタリスク（*）が付いて紐づいた項目を解除する為に使用します。右側のフォーマットの解除したい項目の「列番」の数字を削除し、【選択解除】をクリックします。右側のフォーマットに列名称が消え、左側のアスタリスク（*）が消えます。

●既に作成済の登録パターンを確認する場合は、

『登録パターン名』で『呼出』にチェックを入れて、プルダウンで登録パターンを選択し、フォーマットの設定を確認します。

【別名で保存】は、既存のパターンを編集し、別名で保存する機能です。

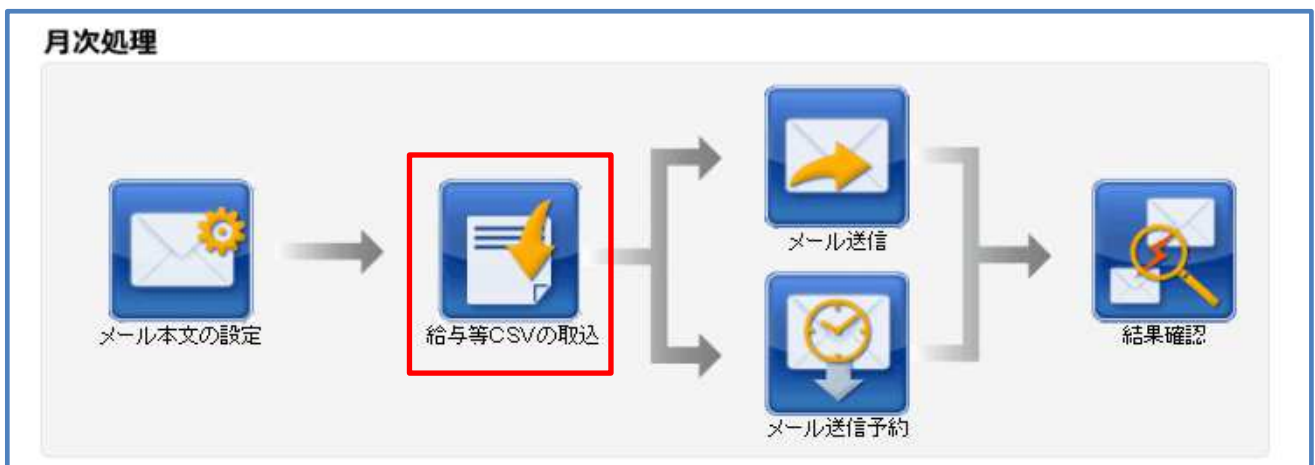
別名は、【別名で保存】の右側のスペースに入力し、【別名で保存】をクリックして登録します。

【削除する】は、既存のパターンを削除する機能です。

『登録パターン名』で『呼出』にチェックを入れて、プルダウンで登録パターンを選択し、【削除する】をクリックします。

【源泉徴収票を取込む】

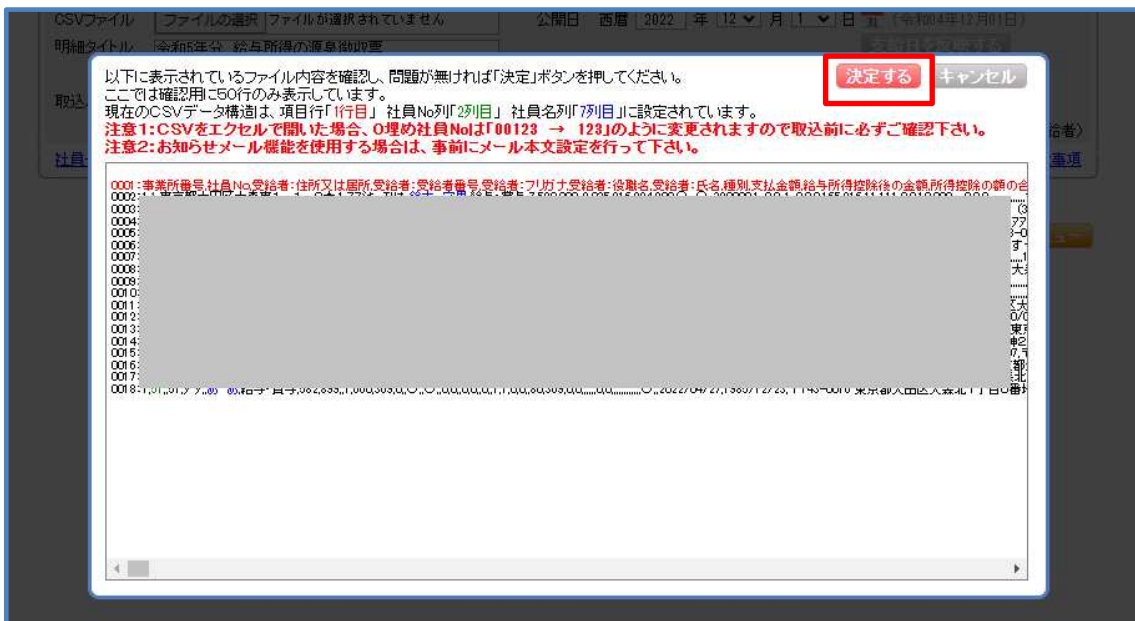
(1) メニュー画面の月次処理の【給与等 CSV の取込】をクリックします。



- (2) 「取込種別」を<源泉>を選択します。
 「CSVファイル」の[参照]をクリックし、源泉徴収票CSVを選択し、[開く]をクリックします。
 『支給日』・『公開日』・『明細タイトル』・『取込パターン』を設定し、
 [CSVを取り込む]をクリックします。



- (3) [決定する] をクリックします。



- (4) 『済：正常』で、取込む人数と件数が一致していれば、取込成功です。
 (取込に成功している場合、『済：正常』の下部に対象者が表示します。)

新しく追加された社員を確認する

済:正常 表示する 5/17 件

社員No	社員名	公開日	編集	プレビュー	ログインID / パスワード
2	静岡 静子	2022/12/01	編集	PDF HTML	ID: [redacted] PW: [redacted]
3	石川 能登男	2022/12/01	編集	PDF HTML	ID: [redacted] PW: [redacted]
4	関西 豊子	2022/12/01	編集	PDF HTML	ID: [redacted] PW: [redacted]
5	古賀 福男	2022/12/01	編集	PDF HTML	ID: [redacted] PW: [redacted]
6	富山 美智子	2022/12/01	編集	PDF HTML	ID: [redacted] PW: [redacted]

- 『済：正常』で従業員が表示しない場合は、
『済：正常』のプルダウンを『取込に失敗したデータ』に変更し、[表示する] をクリックします。
「エラー内容」を確認し、データや源泉徴収票レイアウト等を修正してください。
- 『済：正常』 『取込に失敗したデータ』で従業員が表示しない場合は、
[新しく追加された社員を確認する] をクリックします。
『社員マスタに存在しないリスト』画面を表示します。

社員マスタに存在しないリスト メニュー < 給与等CSV取込 < 社員マスタに存在しないリスト ログアウト

全ての社員を メールアドレスについて注意事項

選択	社員No	社員名	PCメールアドレス	携帯メールアドレス
<input type="checkbox"/>	1	鈴木 守男		
<input type="checkbox"/>	7	柏 智子		
<input type="checkbox"/>	8	高橋 光子		
<input type="checkbox"/>	9	相沢 菜月		
<input type="checkbox"/>	13	菊 久美子		
<input type="checkbox"/>	16	大嶋 優花		
<input type="checkbox"/>	19	小野寺 信久		
<input type="checkbox"/>	24	花園 満智子		
<input type="checkbox"/>	41	田口 小太郎		
<input type="checkbox"/>	48	斎藤 マサオ		
<input type="checkbox"/>	49	千葉 小春		
<input type="checkbox"/>	51	あ 考		

選択した社員を

社員マスタに追加登録する場合は、

＜全ての社員を＞ [選択する] をクリックして、各『選択』にチェックを入れ、
[社員マスタに取り込む] をクリックします。

社員マスタへの取込が完了しましたというメッセージを表示します。

メニュー画面の各種設定の [社員マスタ] を確認し、再度 [給与等 CSV の取込] からやり直してください。

既に [社員マスタ] に登録しているのに

『社員マスタに存在しないリスト』画面に社員が表示されてしまう場合は、
源泉徴収票 CSV と [社員マスタ] の「社員 No」と「社員名」の情報が完全一致していないのが原因です。
(環境依存文字・旧字・スペース等も判断しています)
源泉徴収票 CSV と [社員マスタ] の「社員 No」と「社員名」の情報を見比べ、今後の運用に合わせて、
源泉徴収票 CSV 又は [社員マスタ] のどちらかの情報を修正してください。

よくある例①：源泉徴収票 CSV の「社員 No」が「1」で、
[社員マスタ] の「社員 No」が「0001」の登録になっている。
(0001と0は別番号として認識します)

よくある例②：源泉徴収票 CSV の「社員名」が「山田太郎」で、
[社員マスタ] の「社員名」が「山田 太郎」の登録になっている。
(スペースを認識します。)